



補習校だより

平成29年度 第34号

平成30年2月3日発行

マイアミ補習校

校長 實藤 哲夫

事務（携帯） 305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp

文芸作品コンクール

入賞おめでとう！

海外子女教育振興財団主催による“文芸作品コンクール”には、本校の子ども達が毎年取り組み、「自分らしさ」を表現した力作を創っています。今年も入賞作品があり、「詩の部門」で小学部5年生の丹沢まどかさんが“優秀”に、中学部1年生の柳沢灯さんが“佳作”に選ばれました。

二人に賞状と盾やメダルが届きましたので、全校朝会で入賞作品を朗読してもらい、みんなの前で表彰しました。まどかさんの「マイアミの『ゴロゴロ』」は、マイアミで暮らしている毎日の中から『ゴロゴロ』という擬声語や擬態語で表される日常に目を付け、独自の視点で詩に表現したものです。灯さんの「マイアミ ラン」は、マイアミで行われているマラソン大会に出場した経験を、目に見える周りの景色や自分の思いとともに、マラソンという“自分との闘い”の様子を生き生きと詩に表現していました。

「詩」は、詩人が自分の思いを伝えようとするために言葉を吟味し、最適なものを選んで作品に紡いでいきます。その中に詩人の生き様や考えが投影されていきます。この三年間、素晴らしい日本語の詩を全校朝会で少しずつ紹介してきました。その中から子ども達が気に入り、心に残った作品があり、自分も「詩」を創ってみようという詩の好きな子ども達が増えてくれたら嬉しいことです。だって、子どもって感受性が豊かですから、皆「偉大な詩人」になれるのです。



【自作の詩を朗読】



【賞状の授与】

漢字検定、頑張る！

本校では年に2回行っていますが、今回は本校の子ども達や保護者の方だけでなく、大学で日本語を学んでいるアメリカ人大学生も受検しました。検定問題をじっくり見て真剣に取り組んでいる姿を見て、心の中で応援しました。「合格目指してガンバレ〜！」



【「抜山蓋世」の受検生たち】